

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

## 東北集団精神療法研究会 平成 30 年度第 2 回 研修会（基礎講座、体験グループ）のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

晩秋の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、平成 31 年 1 月に集団精神療法に関する「基礎講座」と「体験グループ」を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加を、お待ちしております。

### 記

- 日時 基礎講座 :平成 31 年 1 月 19 日 (土) 15:00~18:00 (受付開始 14:30)  
体験グループ:平成 31 年 1 月 20 日 (日) 9:15~15:30 (受付開始 9:00)  
※本研修会は、「基礎講座+体験グループ」、もしくは「基礎講座のみ」のうち、いずれかの参加形態となります。
- 内容 1 月 19 日「基礎講座 (シナリオ・ロールプレー)」、  
1 月 20 日「体験グループ」  
講師・コンダクター 相田 信男先生 (特定医療法人群馬会 群馬病院)
- 会場 アイーナ いわて県民情報交流センター703 会議室 (盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1)

### 【シナリオ・ロールプレーについて (講師 (相田信男先生) より)】

この度開催の基礎講座・講師と翌日の体験グループ・コンダクターとしてお招きいただいた相田信男です。前もって少し説明しておきたいと考えました。

基礎講座では「シナリオ・ロールプレー」という方式を用いることにします。と申しますのも、私(たち)はグループ・スーパーヴィジョンの機会に当初は事例報告の一方法として使い始めた「シナリオ・ロールプレー」それ自体が、グループを知る恰好な機会になるという経験をしてきました。そんな経験から、今回はシナリオ・ロールプレーを用いてグループを学ぶ機会にしたいと考えたのです。

ご存知の方もおられるでしょうが、シナリオ・ロールプレーというのはこうです：—あるグループセッションの記録から、たとえばテープ起こしなどによって、参加者の逐語(に近似)の台本(=シナリオ)を作成します。この台本を用いて、台本中の各人の役をワークショップ参加メンバーに割りふった上で、それぞれのセリフを読み上げてもらうことで(=ロールプレー)、元々のセッションの擬似的再現を目指します。私(たち)の経験から言うと、シナリオ・ロールプレーに(たとえば沈黙し続けるメンバーとしてであっても)参加してみると、台本中のもともとの登場人物の体験(という想像)、ロールプレーしている自身のこの場での体験、それらを観察している自分の体験、などが立体的にない混じって得られます(ときに、幾分混乱もします)。これが、グループというもの、グループにおける参加者(患者=メンバーであれ、治療者=スタッフであれ)としての体験、それに引き込まれた自身の体験、などへの認識、理解を生んでいくと言えます。同時に、こうした諸体験の、レビューによるフィードバックは、お互いのグループ体験をさらに知る恰好な機会となっていきます。そんなところから、この方式を使うことにしました。

この際、二日目の体験グループに関しても少しご説明してみましよう。体験グループにはグループ・メンバーとして参加していただきます。先の「ロール・プレー」から連想して述べれば、日頃の生活の中で持っておいで、あるいは普段背負っておいで、の役割から少し離れて、素の自分でグループを体験してご覧になると、グループのことやご自身について、これまで気づかなかったような意外な発見があるかも知れません。

いざ説明しようと張り切って文章化を試みると却って些か分かりにくくなってしまおうという逆説的困難さを感じています。が、初日は、まずシナリオ・ロールプレーに積極的に参加していただき、グループというものを体験的に知っていただけたらと思います。出来れば二日目の体験グループにもご参加ください。お勧めです。(文責:相田)

4. 参加費 「基礎講座＋体験グループ」 15,000 円

「基礎講座のみ」 6,000 円

(いずれも参加決定後、振込先等のお知らせをいたします)

5. 対象 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士 等 (医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方)

6. 参加申込み方法

11月12日(月)～1月11日(金)の申込み期間中に、メールにてお申込みください。

(定員 基礎講座 30名、体験グループ 20名)

<申し込みアドレス [tohoku.group.study@gmail.com](mailto:tohoku.group.study@gmail.com)>

メールの件名を「1月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職種、④連絡のつくメールアドレスを記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。

\* 集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書ご希望の方はその旨お知らせ下さい。

※昼食について

・各自でご用意ください。会場の1階にコンビニが入っています。会場内の飲食は可能です。

講師ご略歴

相田 信男先生 (特定医療法人群馬会 群馬病院)

埼玉県生まれ。1971年慶応義塾大学医学部卒業、精神科病院やクリニックでの臨床活動を経て、1988年から群馬病院副院長、ついで1997年～2008年同院院長の後、2008年から特定医療法人群馬会副理事長。2014年夏再び院長に就任、現名誉院長。

日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト、同スーパーバイザー。日本精神分析協会正会員(訓練分析家)、日本精神分析学会認定精神療法医、同スーパーバイザー。

代表的著作に「実践・精神分析的な精神療法——個人療法、そして集団療法」(金剛出版)などがある。

東北集団精神療法研究会事務局

実行委員会委員：安部康代、島村三重子、高橋文絵、長友敦子、針生江美、藤澤美穂

E-mail: [tohoku.group.study@gmail.com](mailto:tohoku.group.study@gmail.com)

お問い合わせはメールにてお願いいたします。(メール受付担当：高橋)

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1 岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野 藤澤